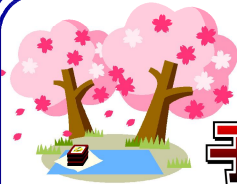


防犯インフォメーション



新入学・進級時、 子供を犯罪被害から守ろう！



不審者から身を守るためには、幼少期から子供自身に「自分の身は自分で守る」方法を身につけさせることが大切です。

その一つが「危険から身を守るための合言葉」です。

お子さんの行動範囲と一緒に歩き、危険箇所等を確認しながら具体例を挙げ、この合言葉を教えましょう。

危険から身を守るための合言葉「ちばっこ、いやです、だめです、いきません」
しつこく話し掛けてくる人に会ったら、



「いやです」～名前や家を教えて・一緒に遊ぼう・一緒に子ネコを探して

「だめです」～写真撮らせて・ちょっと髪をさわらせて

「いきません」～一緒に公園に行こう・〇〇駅まで連れて行って

新1年生を事故から守ろう



小学校入学後は子どもが1人で道路を歩く機会が増える一方、交通ルールや安全確認がまだ十分に身につけていません。

保護者の方々は、交通ルールをお子さんに「繰り返し」伝えてください。

○ 道路を横断するときは「止まる・見る・待つ」を習慣に！

- ① 道路を渡る前に「止まる」
- ② 車が来ていないか「見る」
- ③ 車が通り過ぎるまで「待つ」



- 近くに「横断歩道・歩道橋・信号機」がある時は、その場所を利用して横断しましょう。横断歩道などが無いところでは、少し遠回りでも横断歩道などを横断するようお子さんに教えてください。